

活動報告（2004年度）

月 日	報告者および報告論題
4月23日	< 報告 > ウラジミール・ロマノフ氏（ロシア・株式会社メトロレクラマ） 「ロシア企業の現状と発展条件について一私の個人的経験から」
	< 報告 > イリーナ・チホツカヤ氏（モスクワ大学） 「ロシアにおける経済地理学研究のフロンティア」
5月8日	< 報告 > 柳原剛司氏（京都大学大学院） 「レギュラシオン学派の転換論」
	< 報告 > 高田公氏（京都大学大学院） 「スティグリッツの移行論」
	< 報告 > 徳永昌弘氏（関西大学） 「都市と企業の市場移行—ロシアの場合—」
5月22日	< 報告 > マグダレーナ・イエジェモフスカ氏（グダニスク大学） 「ポーランドのEU加盟」
	< 報告 > 小山洋司氏（新潟大学） 「南東欧の投資環境」
7月10日	< 報告 > 溝端佐登史氏（京都大学） 「ロシアにおける政治経済学の動態と体制転換論—モスクワ大学国際学会を中心に—」
	< 報告 > 小西豊氏（岐阜大学） 「リベラル派の体制転換論—Anders Aslund の議論を中心に—」
	< 報告 > 伏田寛範氏（京都大学大学院） 「ロシアにおける軍需産業政策と軍需産業の再編」
7月23日	< 報告 > Peter Rutland（Wesleyan University） “Alternative Scenarios for Russian Economic Development”
9月14日	< 報告 > Steven Rosefielde（University of North Carolina） “Gorbachev’s USSR: Pretense of Westernization”
9月17-18日	第23回夏季研究大会
9月17日	第1セッション：共通論題 ポスト拡大EUと比較経済体制研究の視野の拡大 コーディネーター：芦田文夫氏（立命館大学）
	< 報告 > 蓮見雄氏（立正大学） 「ヨーロッパの中のロシア—地域協力の視点から—」
	< 報告 > 小山洋司氏（新潟大学） 「EUの南東方拡大」

- < 報告 > 細井長氏 (立命館大学)
「中東における経済改革と欧州との経済連携の動向」
- < 報告 > 小林浩二氏 (岐阜大学)
「ポーランド農村の変化と展望—ヴェンゴルジーノの事例—」
- < コメント > 田中宏氏 (立命館大学)

特別セッション

コーディネーター：小西豊氏 (岐阜大学)

- < 報告 > 法橋和彦氏 (大阪外国語大学名誉教授)
「ソビエト・ロシア研究の意義と課題」

9月18日

第2セッション：自由論題

コーディネーター：林裕明氏 (島根県立大学)

- < 報告 > 伏田寛範氏 (京都大学大学院)
「ロシアにおける軍需産業政策の策定機構」
- < 報告 > 横川和穂氏 (日本学術振興会)
「市場移行期ロシアにおける地方財政の特質」
- < 報告 > 芦田文夫氏 (立命館大学)
「『社会主義』と市場経済—『市場移行』からの再考—」

- < コメント > 徳永昌弘氏 (関西大学)
富山栄子氏 (新潟大学大学院)
重田澄男氏 (岐阜経済大学名誉教授)

第3セッション：レビュー・セッション ロシア経済の展望

コーディネーター：高田公氏 (京都大学大学院)

- < 報告 > 小西豊氏 (岐阜大学)
書評：Gary Krueger, *Enterprise Restructuring and the Role of Managers in Russia: Case Studies of Firms in Transition*, M.E.Sharpe, 2004
- < 報告 > 徳永昌弘氏 (関西大学)
書評：The World Bank, *From Transition to Development: A Country Economic Memorandum for the Russian Federation*, The World Bank, 2004, Fiona Hill & Clifford G. Gaddy, *The Siberian Curse: How Communist Planners Left Russia out in the Cold*, Brookings Institution Press, 2003
- < 報告 > 林裕明氏 (島根県立大学)
書評：C. Ross ed, *Russian Politics under Putin*, Manchester University Press, 2004, R. Fawn and S. White eds, *Russia after Communism*, Frank Cass, 2002
- < コメント > 溝端佐登史氏 (京都大学)
富山栄子氏 (新潟大学大学院)

10月1日

- < 報告 > Andars Hernadi (Institute for World Economics of the Hungarian Academy of

Sciences)

"What has and has not changed in the CEECs in the course of the EU's enlargement process"

- 10月26日 < 報告 > 斎藤治子氏 (ユーラシア研究所)
「世界史からみたソ連社会主義」
- < 報告 > ロザリナ・ルィフキナ氏 (ロシア科学アカデミー社会経済人口問題研究所)
「ロシアにおける改革の社会的結果—21世紀からの視線—」
- < 報告 > オリガ・コレニコヴァ氏 (ロシア科学アカデミー社会経済人口問題研究所)
「現代ロシアにおける遵法機関の役割の変化—要因と結果—」
- 11月5日 < 報告 > Eva Ozsvald (Institute of Economics of the Hungarian Academy of Sciences)
"Corporate Governance in Hungary"
- < 報告 > Ivan Belyacz (Pecs University, Hungary)
"The Characteristics of Corporate Capital Structure Decisions during the Transition Period in Hungary"
- 11月16日 < 報告 > D.V.ヴォロンツェフ氏 (ロシア東欧貿易会)
「ロシア経済の今日—マイクロ経済を中心に—」
- < 報告 > 徳永昌弘氏 (関西大学商学部)
「国際金融機関の体制転換論—体制転換とIMF・世界銀行の開発哲学—」
- 12月18日 < 報告 > 高田茂臣氏 (京都大学大学院)
「EU加盟前後のハンガリー—留学体験を基に—」
- < 報告 > 笠井達彦氏 (日本国際問題研究所)
「ロシア連邦制度改編」
- 3月14日 < 報告 > 上田三保子氏 (京都大学大学院)
書評：羽場久シ尾子『拡大ヨーロッパの挑戦』中公新書、2004年
- < 報告 > 酒井淳子氏 (京都大学大学院)
書評：志摩園子『物語バルト三国の歴史』中公新書、2004年
- < 報告 > 高田公氏 (京都大学大学院)
書評：David Lane(ed.), *Russian Banking: Evolution, Problems and Prospects*, Edward Elgar, 2002
- < 報告 > 伏田寛範氏 (京都大学大学院)
書評：Steven Rosefielde, *Comparative Economic Systems: Culture, Wealth, and Power in the 21st Century*, 2002
- < 報告 > 横川和穂氏 (日本学術振興会)
書評：Phillip Hanson, *The Rise and Fall of the Soviet Economy: An Economic History of the USSR 1945-1991*, Longman, 2003